

ヒロ整骨院 ヒーリングステーション

神奈川県川崎市中原区新城5-7-16 ステージワイズ1F
TEL/FAX. 044-797-4706
http://www.last-diet.info/

さくら・介護ステーション新城

神奈川県川崎市中原区新城3-15-12 ふじともビル1F
TEL.044-754-1332

対談 院長 森 泰孝 × インタビュアー 畑山 隆則
元WBA世界スーパーフェザー級・ライト級チャンピオン(2階級)



INTERVIEW
YASUTAKA MORI × TAKANORI HATAKEYAMA

整骨院をキーステーションに、地域住民の健康サポートにチャレンジ!



畑山 本日はヒロ整骨院さんにお訪ねしています。森院長は「日本の癒しの手を持つ十人の施術師」に選出された経歴をお持ちだと伺っていますが、まずはこちらを開院されるまでの経緯からお聞かせ下さい。

森 平成十一年から都内の整骨院で修業を重ねながら東京医療専門学校で学び、整骨・整体・カイロ・骨盤調整の技術及び柔道整復師の免許を取得。その後、平成十五年に整骨院激戦区で苦戦していた当院の分院長に任命され、一年後にはそれまで伸び悩んでいた経営状態を安定させることができました。その実績が評価され「自分が納得する施術を追及したい」との思いを当時のオーナーに酌んで頂き、平成十七年に営業権を譲り受け独立した次第です。そして昨年九月のリニューアルオープンを機にヒーリングステーションを併設し、更には訪問介護事業所「さくら・介護ステーション新城」もスタート致しました。

畑山 一年で黒字転換とはすごいですね。森 いやいやそんな大袈裟なことはしていません。私が分院長に就任する以前にはなかった院のミッションステイトメント

(理念)を考え「患者さんの痛みを自分の痛みと受け止め施術すること」とし、それを念頭にスタッフ一同が頑張った結果ではないでしょうか。例えばカルテには来院者さんとお話の中で耳にした体の不調に関する訴えをすべて記録するのですが、毎晩施術が終わってからの目に通し、より良い治療法はないかと研究を重ねています。そうした一つ一つの積み重ねが大切だと感じるので初心を忘れずに日々少しでもスキルアップしていけたらと考えています。

畑山 では、ヒーリングステーションを始められたきっかけを教えてください。

森 整骨院では痛みをとる施術を行なうわけですが、その場だけ痛みを緩和させるといいうのはマッサージや関節のストレッチ、テーピングなどのできるのです。私はそれだけで終わってしまうのではなく、痛みの原因を究明してまた痛めないようにするところまでをサポートして初めて施術と言えるのではないかと思つたことがきっかけでした。

畑山 今の痛みや苦しみを持病にしない、させない施術を提供されているんですね。

森 ええ、その原因がストレスの場合、ストレスを緩和することで肩こりや頭痛を改善に導きます。また、私は日本瘦身学会公認インストラクターの資格も取得していますが、肥満による膝の負担や関節の変形といったケースでは体重を落とし、筋肉を付けて体力を増強することが大切です。

畑山 そのために岩盤浴やゲルマニウム温浴も活用されているんですね。先程拝見しましたが、立っている

① INFORMATION

足のつらさ、足のむくみ、腰痛、頭痛など、皆様のそれぞれのご要望にお応えします



だけで有酸素運動や無酸素運動、エクササイズができる機械など本格的な設備なので驚きました。

森 効果を高めるにはクオリティーが重要だと考え、エステサロンや美容整形外科クリニックと同じレベルの設備を導入しました。また、岩盤浴はサウナが苦手な方、高血圧の方にも安心してご利用頂けます。

畑山 皆様の反響はいかがでしょう。

森 ヒーリングステーションは水曜の休み以外平日が午後十時、土・日曜、祝日は午後九時まで営業していますので会社勤めの方のご利用が増えました。整骨院は水・土曜の午後と日曜が休みですが、午後八時まで営業し、岩盤浴やゲルマニウム温浴を組み合わせた治療を希望なさる方が増えています。

畑山 スタッフは何名おられるのですか。

森 当院とヒーリングステーションは総勢七人で、訪問介護をメインにした「さくら」介護ステーションには社員三人とホームヘルパーが十数人います。

畑山 介護事業を立ち上げられた経緯についてもお話をお願いします。

森 常に皆様の健康をサポートする立場で

ある整骨院として何ができるかと自問自答していますが、高齢になられて通院できなくなった方の存在を考えた時、施術を継続するためにも介護分野へ進出すべきだ思い立ち事業をスタートしました。

畑山 若い院長ならではの新しい発想ですね。さて、今後の展望をお聞かせ下さい。

森 当院ではストレッチ、筋トレ、ダイエツトや食事アドバイスなども行なっています。が、地域の皆さんの健康を様々な角度から見つめ、そのバランスを保つためのサポートを実践する集団でありたいと願っています。現在は私やスタッフも飲みたいと思えるような皆様に自信を持って勧められる「安全で飲みやすく質にとことんまでこだわった健康補助食品」はないかと考え、その開発にアドバイザーとして携わっています。またこの《地域優先型健康クリエーター》の理念を全国に発信していくことが夢です。それらを実現するには優秀な人材を育てていくことも必要だと思っています。

畑山 熱い思いのこもったお話に感動しました。これからも地域の皆様の健康を支えと共に関心も実現させて下さい。